

事業優先順位		3 細事業:図書館ボランティア活動推進事業						整理番号				
目的		1. ボランティアのスキルアップ。2. おはなし会、対面朗読などの充実を図る。3. さわる絵本や録音図書などの資料を増やす。										
目標		おはなしボランティア講座の継続開催										
事業実施主体		直営	事業開始年度	平成13年度	根拠法令	図書館法第3条						
事業費・財源	財源内訳			平成25年度	平成24年度	比較			平成25年度	平成24年度	比較	
		事業費(決算額)(千円)		203	452	-249	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		6,684	7,594	-910
		一般財源		203	452	-249		事業費		203	452	-249
		国府支出金		0	0	0		人件費		6,481	7,142	-661
		地方債		0	0	0		公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0	0		一人あたり(円)		60	67	-7
				0				世帯あたり(円)		141	161	-20
		0			職員数(人)			0.85	0.90	-0.05		
今後の方向性		①ボランティア養成講座の継続実施②ボランティアに対するスキルアップ講座の継続実施と情報提供③市内福祉施設への貸出実施(集配送による利便性の向上)										
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	図書館ボランティア団体及び市内読み聞かせ関連諸団体							
	A	A	A									

事業優先順位		2 細事業:読書振興事業						整理番号				
目的		1. 講座や講演を通して市民に読書の楽しさを知ってもらう。2. 図書館になじみのない人にも足を運んでもらう機会をつくる。										
目標		生活に役立つ図書館講座、夏休み科学教室、「えほんのひろば」、古文書講座、文化遺産講座等の開催										
事業実施主体		直営	事業開始年度	平成14年度	根拠法令	図書館法第3条						
事業費・財源	財源内訳			平成25年度	平成24年度	比較			平成25年度	平成24年度	比較	
		事業費(決算額)(千円)		105	113	-8	コスト情報・従事職員数	総コスト(千円)		9,288	9,282	6
		一般財源		105	113	-8		事業費		105	113	-8
		国府支出金		0	0	0		人件費		9,183	9,169	14
		地方債		0	0	0		公債費		0	0	0
		その他特定財源		0	0	0		一人あたり(円)		83	82	1
				0				世帯あたり(円)		197	197	0
		0			職員数(人)			1.15	1.10	0.05		
今後の方向性		時代の変化とともに変わる市民のニーズを反映しつつ、幅広い世代が読書を通じて生涯学習に取り組むきっかけとなるような講座づくりをめざす。										
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	河内長野市民							
	A	A	A									

細事業：図書館ボランティア活動推進事業

市民と図書館司書がともに図書館事業に参加し、協働で「市民の図書館」を育てていくため、ボランティア活動推進事業を行った。

1. 「読み聞かせボランティア講座」(全6回)(参加人数：延べ101人)

児童書に関する知識、選び方、読み聞かせの技術・知識の基礎を学んだ。

2. スキルアップ講座「日本の幼年文学を考えるために」(全3回)(参加人数：延べ87人)

子どもと本をつなぐ活動をするボランティアのスキルアップを目的に講座を開催した。

3. おはなし会の開催(全78回)(参加人数：571人)

読み聞かせボランティアとの協働でおはなし会を開催し、おはなしや読み聞かせ、わらべうた等を楽しんだ。

4. ブックスタート事業への派遣(全18回)(派遣ボランティア 延べ38人)

保健センターの4か月児健康診査で行われるブックスタート事業に、絵本の読み聞かせの実演を目的にボランティアを派遣し、663組に読み聞かせ等を行った。

5. 対面朗読の実施

視覚障がい者等に希望の資料を朗読する対面朗読サービスを実施し、延べ99回の利用があった。

6. さわる絵本・布の絵本の制作

視覚等に障がいのある方でも楽しめる布の絵本をボランティアの協力により、3タイトル制作した。

7. 夏休み高校生ボランティア

高校生ボランティアによる本の配架や整理と、傷んだ本の修理を行った。2人の参加があった。

細事業：読書振興事業

図書館利用の促進と読書の振興を図るため下記の事業を行った。

1. 子ども読書の日「おはなしウォッチング」・読書週間「おはなしウォッチング」(参加人数：延べ96人)

「おはなしのへや」を外から見えるようにして子どもも大人もおはなしなどを楽しんだ。

2. 夏休み子ども科学教室「草木染めに挑戦！」(全1回)(参加人数：10人)

玉ねぎの皮を使って、ハンカチを染色する実験を通して、科学への興味と読書意欲の増進を図った。

3. 「めざせ！図書館マスター」(4回開催)・「図書館探検ブックにチャレンジ！」(配布冊数：112冊)

子ども達が本の探し方の基礎を身につけ、自分で本を探すことで図書館を身近なものに感じてもらった。

4. 「えほんのひろば」

図書館所蔵の絵本を学校等へ持参し、図書館とはひと味違う「えほんの世界」を楽しんだ。キックスエントランス・三日市幼稚園のほか、市内全小学校と2中学校にも出張して開催した。

5. 図書館歴史講座「狩りをするお殿様」(参加人数：60人)・「古文書超入門編」(全2回)「古文書講座入門編」(全3回)(参加人数：延べ218人)・文化遺産講座(全3回)(参加人数：延べ194人)

市史編修の際使用した郷土資料の古文書を活用して郷土歴史講座や古文書を読み解く入門講座を開催するとともに、河内長野の歴史に関する講座や「大阪春秋奥河内特集号」発行記念の講演に参画した。

6. 「生活に役立つ図書館講座」・「図書館連携事業」(参加人数：延べ34人)

「大増税時代を乗り切るマネープラン」と題した講座を開催したほか、創業・教育に関するセミナーを開催し、生活に役立つ情報を提供した。(計3回)

7. 「二市図書館連携講座」(全2回)(参加人数：延べ101人)

広域相互利用実施1周年を記念し、今後の利用促進を図るため、地域発展に貢献する南海電鉄・近畿日本鉄道にまつわる連続講座を富田林市立金剛図書館と共催で開催した。

8. 「赤ちゃんタイム」他の開催

上記講座のほか、親と子のふれあいや赤ちゃんの図書館デビューとなる「赤ちゃんタイム」、市民から提供を受けた本・図書館や公民館図書室などの除籍本の「図書リサイクルフェア」などを開催した。